

デジタル基盤最適化

データとデジタルの活用により 業務クオリティを向上させる

淡路 スマートアイランド化



- 本部機能を有する淡路島で
新しいワークスタイルを実現
- テクノロジーの力を最大限に
活用できる体制を構築

データ活用 推進



- グループシナジーを最大化する
システム環境の実現
- クラウドシフトの継続
- システム/データの共通化・オープン化

業務プロセス 変革



- 業務プロセスのデジタル化
- 変化へ即応できる
業務プロセスへの変革

サービスデリバリー環境拡充・デジタル化促進

淡路地域での本社機能開始に伴い、新しいテクノロジーを利用した屋外環境含む通信網の増強を図るとともに、クライアントとの契約書など、デジタル化の範囲を順次拡大し、ニューノーマルな業務遂行環境を構築

グローバルテクノロジーセンターの開設

ベトナム・ダナンからIT人財を受け入れ、淡路島と世界をつなぐ新産業創出の拠点として、「グローバルテクノロジーセンター」を開設。

社員の可能性を引き出す「ハイブリッドワーク」

新たに多くの社員が海岸沿いの淡路島オフィスで勤務し、職住近接の環境で、時間や心にゆとりのあるWell-beingな働き方を実践

新産業の創出

デジタルを活用して淡路島と世界をつなぎ、メタバースやMaaSなどの取り組みを通じて、日本の未来を創る人財と新産業の創出を目指す



▲グローバルテクノロジーセンター（パソナワーケーションハブ・カリヨン内）



WorkationHub東浦

WorkationHub志筑

Pasona Family Office

WorkationHub鵜崎

▲ 職住近接で自然豊かなハイブリッドワーク環境



会計システムの刷新

電子帳簿保存法に対応した新しいグループ共通会計システムを計画。デジタルデータ活用による経費精算のペーパーレス化・AIによる自動化などを組み込み、業務効率の大幅な向上を目指す。

コア業務への集中と経費データ活用

テクノロジーを活用して、経費精算や請求書発行作業などのノンコア業務の作業負担を減らし、社員がコア業務へ集中できる環境を提供。また、デジタル化により蓄積されたデータを活用し、経費分析の精度を高めてビジネスを支援する攻めの経理を実践。



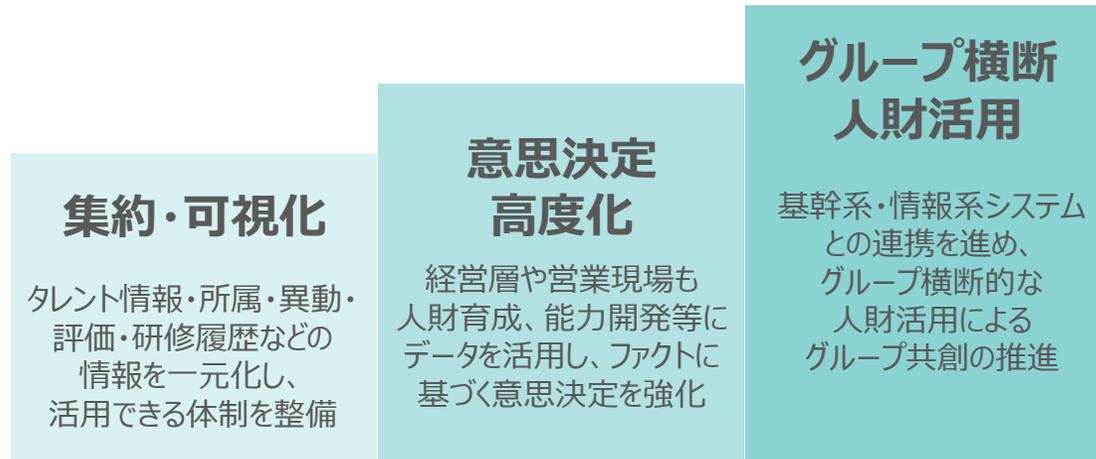
▲ 新しい経費精算の流れ（新会計システム業務の一部抜粋）

HRシステムの刷新

基本人事情報の他、異動や評価、サーベイ、研修受講歴など、社員に関わる様々なデータについて、グループ会社も含めて活用できる環境を目指す。

情報連携効率化と人財データ活用

データを集約・活用することで、部門間やグループ会社間の垣根をはらい、One-Pasonaとして意思決定の高度化を図るとともに、更なる共創ができる「見える組織づくり」を実現。



▲ HR関連データの段階的な活用イメージ

現場社員の発想が生んだデジタル・サービス

淡路島の社員が利用するシャトルバスに関して、実際のユーザー体験を通じて非エンジニア社員自らがアプリを企画・開発

ユーザー視点の機能を実装

バス乗換案内、時刻検索機能、予約機能、忘れ物検索機能、GPSによる運行状況表示など、ユーザとして必要性を感じた機能を提供

利用者も運営者も快適なデジタル体験の実現

バス利用者の視点だけでなく、運転手や運営会社へのヒアリングを通じ、あらゆるユーザーにとって使いやすいアプリを開発

移動を起点とした新たなサービス展開

買い物代行や観光情報とのリンクなど、移動を起点とした地域活性化に関する機能を追加開発予定
デジタルによる新たなサービスを開発し、淡路島のスマートアイランド化に貢献



▲ 淡路島で運行する当社グループシャトルバス



▲ BaaSアプリ画面

